

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 熊本県荒尾市
 本事業の担当部署名 保健福祉部すこやか未来課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	3.2.3 育児休業取得と家事・育児分担の促進							
個別事業名	荒尾市プレパパクラス					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和7年4月1日		～ 令和8年3月31日		事業開始年度	平成30年度		
総事業費(A)(円)	93,948		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	93,948	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	93,948							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	93,948	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	93,948	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	0	0	0	0	93,948	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	93,948	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 少子化対策として、20歳代・30歳代の女性人口の確保が重要であるため、本市の子育て環境としての魅力を高めていく必要がある。安心して妊娠・出産・子育てに臨める環境を整えることが重要であり、切れ目のない支援を行うために、母子保健事業を展開し、充実を図る。 また、結婚新生活支援事業を実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 本市の「第6次荒尾市総合計画」において、切れ目のない充実した子育て環境をつくることを基本目標とし、「妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援」の施策として、①母子保健事業の充実、②援助を必要とする子どもや子育て家庭への支援を行うこととしている。 本事業については、上記①母子保健事業の充実に位置づけられた取組となっている。本事業では、講話や体験を通して、父親の父性、児への愛着形成を深めると共に、育児の方法の取得、家庭生活における夫婦相互の理解を深め、産後の育児不安の軽減を図る。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	プレパパクラス	男性の育児参画推進を目的として、妊婦のパートナーを対象にプレパパクラスを実施する。 (1)対象者及び参加人数 妊婦とそのパートナー 各日8組(午前4組、午後4組) (2)事業内容 ・講話・妊婦体験・実技(沐浴、着替え、おむつ交換、抱っこ体験) ・栄養指導及び参加者の学びを共有する場を設ける。 (3)実施日 隔月1回(パパが参加しやすいよう土曜日としている) (4)周知方法 母子健康手帳交付時に説明、広報やInstagramで周知					
	2							
3								

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

- 令和5年度のプレパパクラスの参加人数は、計画人数96人に対し、参加者69人で、71.9%の実績であった。母子健康手帳交付時や広報での周知に加え、Instagramでも周知を行う。
- 参加希望者が受け入れ上限を超えた際は、スタッフを増員し、可能な限り参加希望者の受け入れを行う。
- 事業での学びを实践するため、また父親同士の交流のために、参加者間で学びの共有を行う時間を事業内で設ける。
- 参加できないパパに対しても育児や家事についての情報をInstagram等で発信する。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
		母子保健事業に満足している人の割合		%	60% (令和7年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.34 (令和4年)	
	婚姻件数		件	132 (令和5年度)	
	婚姻率			2.9 (令和4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	参加人数(人/年)	人	96人 (令和7年度)	65人 (R6.12時点)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (令和7年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	教室での学びを生かして育児に取り組めると思う人の割合	%	100% (令和7年度)	100% (R6.12時点)
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					